

A (国語) 採点基準

「採点基準」で処理できない場合は、各校の統一見解で採点されたい。

12点 3					12点 2					8点 1				問題						
II(四)	I(四)	(三)	(二)	(一)	(五)	(四)	(三)	(二)	(一)	(一)	(二)	(三)					配点			
三点	三点	二点	二点	二点	三点	二点	三点	二点	二点	八点				正	答	例				
知識とスキルの必要性を理解させ、さらにそれを改良しようとする (三十字)	㉞	ア	ウ	エ	となりで泳いだから、相手がまだまだ速くなることがわかった(ということ。) (二十八字)	ウ				イ	イ	⑦ 推測	⑤ 訪(れる)	③ よか	① ゆる(やか)	⑧ 往復	⑥ 委(ねる)	④ しんぴ	② なが(める)	
					<ul style="list-style-type: none"> <li>* 文章の展開に即して登場人物の心情を読み取り、的確にまとめる力をみる問題である。次のような観点に基づいて採点されたい。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「おれ」と海人が考えた「同じこと」とはどのようなことかについての確にとらえているか。</li> <li>・ 本文中の言葉を使って二十字以上三十字以内で書きあらわしているか。</li> </ul> </li> <li>* 同様の趣旨であればよい。</li> <li>* 字数の不足・超過については一点を減じる。</li> <li>* 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等)が二か所以上あるものは一点を減じる。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>* 文章の展開に即して登場人物の心情を読み取り、的確にまとめる力をみる問題である。次のような観点に基づいて採点されたい。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「おれ」が海人と泳いだことでどのような気持ちに変わったかについての確にとらえているか。</li> <li>・ 本文中の言葉を使って三十字以上四十文字以内で書きあらわしているか。</li> </ul> </li> <li>* 同様の趣旨であればよい。</li> <li>* 字数の不足・超過については一点を減じる。</li> <li>* 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等)が二か所以上あるものは一点を減じる。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>* 各一点。</li> <li>* 字体・字形については、平成二十八年二月二十九日「常用漢字表の字体・字形に関する指針(報告)」(文化審議会国語分科会)に基づいて採点されたい。</li> </ul>	備考					

(裏面へ続く)

合計 五十点	10点 <b>5</b>			8点 <b>4</b>			
	(三)	(二)	(一)	(四)	(三)	(二)	(一)
	六点	二点	二点	二点	二点	二点	二点
	<p>(例) 私はスポーツ少年団で小学生にスポーツを教えることで、社会のために役立ちたいと考えています。なぜなら私自身がスポーツをしてきて成長したと感ずることがあったからです。試合や練習を通じてできた友人たちと、競い合ったり励まし合ったりすることで努力を重ねることができました。中学校でも、部活動で同じスポーツを続け、結果を残し自信を持つことができました。このような経験を子どもたちにもしてほしいと考えています。(二百字)</p> <p>200                      100</p>	ア	エ	<p>麦穂の風にふかるるやうに</p> <p>(十二字)</p>	ウ	エ	つくりしように
<p>* 自分の考えをまとめ、的確に伝わるように適切に書きあらわす力をみる問題である。次のような観点に基づいて採点されたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ どのようなして社会のために役立ちたいと考えるかについて、自分の考えを明確に書いているか。</li> <li>・ 自分が考える理由を明確に書いているか。</li> <li>・ 自分の考えが的確に伝わるように、書きあらわしているか。</li> </ul> <p>* 出題の趣旨に合っていればよい。</p> <p>* 字数の不足・超過については、二十字以内の場合は一点を減じる。二十字を超える場合は二点を減じる。</p> <p>* 表現に関する誤り（文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等）、表記に関する誤り（文字、仮名遣い、句読点、符号の使い方、原稿用紙の使い方）が二か所あるものは一点を減じる。三か所以上あるものは二点を減じる。</p>							